

【教育活動の名称】 全校愛校活動

【学校名】 甲賀市立甲南第三小学校

1 本校の概要

本校は甲賀市南部に位置し、南は三重県伊賀市に接している。恵まれた自然の中、小動物や野鳥が多く生息し、四季の変化を楽しませてくれる。滋賀県の愛鳥モデル校として50年以上活動し、愛鳥教育と地域とのふれあい交流を特色として教育活動を推進している。今年度には長きに渡る愛鳥活動に対して、環境省自然環境局長賞もいただいた。

全校児童40名で、複式改善学級を含め7学級の小規模校である。甲賀市の特認校制度により、学区外の児童も数名在籍している。

2 取り組んだ内容

(1) 野鳥観察会

5月と1月に地域に出かけ、野鳥観察会を実施。保護者や地域の方の他、日本野鳥の会からも講師として参加いただき、全校で野鳥の観察をした。1月の観察会では43種類の野鳥に出会うことができた。



(2) 野鳥観察発表会

観察会での発見や疑問をもとに、児童一人ひとりが調べ学習を進めていきその成果を全校の前で発表した。



(3) 愛鳥委員会を中心にした児童会活動

本校には愛鳥委員会があり、日常的に学校周辺の野鳥を観察して発信したり、給餌活動をしたりして、全校児童がより野鳥に興味をもてるように考え、活動している。(写真：えさ台作成)



(4) 学級の鳥

シンボルとなる鳥を決め、1年間自分たちのさまざまな活動のネーミングなどに活用する。各学級での話し合いで決定する。「鳥言葉」も参考にし、自分たちの目指す姿にふさわしい鳥を考える。



3 活動の成果

愛鳥活動を通して、児童は鳥に愛着をもつのは勿論のこと、その生態や様子を深く知ることで、環境問題と関連して考えたり、自分の生活を振り返ったりする姿が見られた。また、たくさんの野鳥に出会える自分たちのふるさとの良さに気づき、郷土愛を育むことができた。